

コース 4 ^{がきゅうざん} 臥牛山と下越寺院巡り

リーダー CL K/O SL K/N
 実施日 平成24年4月22日(日) 天候 曇り
 参加者 20 (男性 3 女性 17)
 グレード A
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前 西口	—	8:00	
太郎代観音	8:50	9:25	
乙宝寺	10:00	10:30	
諸上寺	10:50	11:15	
臥牛山登山口	11:30		
臥牛山山頂	12:00	12:50	山頂着 12:00
登山口		13:30	
耕雲寺	13:50	14:30	
胎内観音	15:00	15:30	
管谷寺	16:00	16:30	
秋葉区役所	17:10		

山行等概要（幹事のコメント）

- 心配した天候も雨にならず曇りで、風も小さくなりよかった。
- 山頂で昼食を摂り、下山路は中世の遺跡を散策し下山した。
- 「各寺院をお参りできてよかった。」との声があった。
- 桜は3分咲きであった。



臥牛山山頂 135m



耕雲寺にて

臥牛山と下越寺院巡り

<p>太郎代観音 塔婆山、金竜庵</p>		<p>天正（1573～1591）年中の頃浜に一体の石の観音様が運ばれて来た。村人は不思議に思いながら太郎太夫の墓のある塔婆山に安置し村の守護佛とした。</p>
<p>乙宝寺</p>		<p>奈良時代天平（729～749）年間婆羅門、行基の二僧によって創建された。阿賀北きっての名刹である。ご本尊：大日如来 延享二（1745）年造立仁王門、弁天堂、三重塔は文化財である。</p>
<p>諸上寺</p>		<p>開基年代不明、寺地は大化四(648)年設置された磐舟柵のあった所とされている。チドリ破風（屋根の形）が変わっている。古刹</p>
<p>臥牛山（135m） 村上城跡</p>		<p>鎌倉時代初期、源頼朝から小泉荘（村上市近辺）地頭職に任ぜられた本庄行長の構築といわれ約八百年間の永きにわたり使用された山城である。</p>
<p>耕雲寺</p>		<p>越後曹洞禅寺第一の名刹、応永元（1394）年傑堂能勝（楠木正成の三男）創建。末寺八十ヶ寺、江戸時代幕府から十万石格式を与えられた。村上藩主から百五十石を安堵されていた。</p>
<p>胎内観音</p>		<p>昭和 41, 42（1967）年羽根越大水害の犠牲者と災害の復興を祈念して建立された。周りは公園になっている。</p>
<p>菅谷不動尊</p>		<p>日本三大不動の一つと言われている。鎌倉時代文治元(1165)年開基。本尊はインド仏師ビシュカツマの作で唐に留学していた仏教大師によって我が国にもたらされた。三国伝来の霊仏であり、初め比叡山に安置されていたが平治の乱を避けるため慈応が護持してこの地に祀った。</p>